

# レベル3

## たてのカギ

2 郡山駅の西口と東口を繋ぐ通り道。東西自由〇〇〇。

3 イライラして〇〇をこぼす

4 英語で skin(スキン)

5 犬の嗅覚は人間の約1億倍！お散歩のときにたくさんの〇〇〇を嗅ぐよね！



7 11月22日はいい〇〇〇の日。

8 郡山市は生産量1位！「洗い」や「甘露煮」のほかにもたくさんの料理があるよ！

9 姉妹都市の「福岡県久留米市」発祥で、白濁したスープが特徴の【久留米〇〇〇〇ラーメン】

11 郡山のご当地グルメで郡山の旬の食材が使用されている【郡山グリーン〇〇〇】



12 夏に鳴く虫。鳴き声は「ミンミン」や「ジリジリジリ…」

14 胴は甲羅におおわれ、四肢や頭などその中に入れて身を守る動物。

15 明治時代の前は〇〇時代。

16 「がくとくん折り紙」を折ってみよう！まずは半分に折って〇〇〇をつけて…。

17 デュオ(二重奏)、ト〇〇(三重奏)、カルテット(四重奏)

18 美人をつくる湯として有名な【磐梯〇〇〇温泉】



19 中田町で敬老の日の前日に定期公演が行われる〇〇〇〇〇歌舞伎。

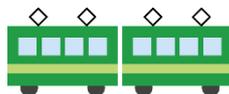
21 〇〇〇⇔娘

22 桃太郎が鬼ヶ島に鬼退治に行くのに連れて行ったのは「犬、猿、〇〇」



24 結婚式などで配る菓子かしのこと。

28 駅から駅へ通じる道。宿駅しゆくえきのある道路。



30 近くちかをきよろきよろと〇〇〇〇た。⇔遠くとおをぐるっと見渡みわたしした。

32 ビンバの真まにあるもやしなどの和え物あえもの。

33 姉妹都市「奈良県奈良市」特産とくさんの漬物つけもの。

34 世界一高いプラネタリウムがある場所ばしょ。【郡山市ふれあい〇〇〇館かん】



35 2016年ねんに「安積開拓・安積疏水開さく事業じぎょう」のストーリーが日本〇〇〇に認定にんていされています！

36 神仏しんぶつや目上めうえの人ひとなどから、金かねでは買かえない大切たいせつなものを与あたえられること。【運うんを〇〇かる】

37 姉妹都市「鳥取県鳥取市」の海岸かいがんに広がる広大な砂すなの丘おか。【鳥取〇〇〇〇】



38 二本松市ほんまつしにある国道4号こくどうごうの道みちの駅えきで愛称あいしょうは智恵子ちえこの里さと。【道みちの駅えき〇〇〇】

41 口くちで言ういのは簡単かんたんでも、それを実行じっこうすることは難むずかしい、という意味いみ。【〇〇は易やすく行おこなうは難かたし】

## よこのカギ

1 郡山駅前こおりやまえにある福島県ふくしまけんで1番高ばんたかいビル。【〇〇〇アイ】

4 福島出身ふくしましゅっしんの古閑裕こせきゆうじさんをモデルにした朝ドラ「エール」の中なかで、主人公しゅじんこうが幼少期ようしょうきに出会であって演奏えんそうしていた楽がっき器

6 カードゲームで、手ての内うちから出だす札ふだ。

10 帰かえる時ときに通とおる道みち。また、帰かえる時とき。【〇〇につく】

11 日本最古にほんさいこの染井吉野そめいよしのがあり、春はるには約1,300本の桜さくらが咲ほこき誇る場所ばしょ。【〇〇〇〇〇〇公園こうえん】



14 福島県ふくしまけんのソウルドリンク！50%以上使用いじょうしようしたコクのある生乳せいにゅうとコーヒーの絶妙ぜつみょうなバランスの【酪王らくおう〇〇〇〇〇】

18 5月上旬頃がつじょうじゆんころに紫むらさきいろ色さに咲はなく花はなで、三穂田町大谷地区みほたまちおおやちくにある【〇〇〇ロード】

20 がくとくんが生うまれた郡山カルチャーパークこおりやまにある遊園地ゆうえんち。【〇〇〇〇ランド】

22 教室きょうしつでチャイムが鳴なったら「〇〇〇、礼れい、着席ちゃくせき」



23 思いがけず幸運こううんにめぐりあうこと。【〇〇から牡丹餅ぼたんもち】

25 写真しゃしん・映像えいざう・音おとなどのメディア作品さくひんの収録しゅうろく、撮影さつえいのために使つかわれる施設しせつ。

26 ひだり 左 ⇄ ○○

27 ♪シャボン<sup>だまと</sup>玉飛<sup>やね</sup>んだ、屋根<sup>と</sup>まで飛<sup>やね</sup>んだ、屋根<sup>と</sup>まで飛<sup>こわ</sup>んで、壊<sup>どうよう</sup>れて○○<sup>だま</sup>た♪(童謡:シャボン玉)

29 にしだまち<sup>たかしぼ</sup>高柴<sup>みはる</sup>にある三春<sup>みはる</sup>駒<sup>はり</sup>・三春<sup>はり</sup>張子<sup>こにんぎよう</sup>人形<sup>はっしょう</sup>の発祥<sup>ち</sup>の地<sup>たかしぼ</sup>。【高柴<sup>やしき</sup>○○屋敷】

31 きゅうかく<sup>すど</sup>嗅覚<sup>かお</sup>が鋭<sup>いちが</sup>いこと。顔<sup>はい</sup>の一部<sup>い</sup>が入<sup>まわ</sup>っている言<sup>い</sup>い回<sup>まわ</sup>しだよ！

33 いっしょ<sup>ものごと</sup>一緒に<sup>あいだ</sup>物事<sup>がら</sup>をする間柄<sup>しゅみ</sup>。【趣味<sup>おな</sup>を同じ<sup>くわ</sup>にする○○○に加<sup>くわ</sup>わる】

35 どうぶつ<sup>ふ</sup>動物<sup>あ</sup>たちと触<sup>かんこう</sup>れ合<sup>ぼくじよう</sup>える観<sup>こおりやま</sup>光<sup>ほくじよう</sup>牧<sup>ほくじよう</sup>場<sup>ほくじよう</sup>。【郡<sup>ほくじよう</sup>山○○○○○ふれあ<sup>ほくじよう</sup>い牧<sup>ほくじよう</sup>場】

36 こおりやまし<sup>すかがわし</sup>郡<sup>さかい</sup>山市<sup>なが</sup>と須<sup>かわ</sup>賀<sup>はる</sup>川<sup>やく</sup>市の境<sup>ほん</sup>を流<sup>さくら</sup>れる川<sup>なみき</sup>。春<sup>つづ</sup>には約<sup>つづ</sup>1,000本の桜<sup>つづ</sup>並<sup>つづ</sup>木<sup>つづ</sup>が続<sup>つづ</sup>くよ。

38 あんこ<sup>なん</sup>は何<sup>まめ</sup>の豆<sup>まめ</sup>からでき<sup>まめ</sup>ている？

39 おな<sup>しゅるい</sup>同じ<sup>きよう</sup>種類<sup>ばんごはん</sup>のもの<sup>やさい</sup>ばかり<sup>やさい</sup>のこと。今<sup>きよう</sup>日<sup>ばんごはん</sup>の晩<sup>やさい</sup>御<sup>やさい</sup>飯<sup>やさい</sup>は野<sup>やさい</sup>菜<sup>やさい</sup>○○○だ。

40 ふた<sup>はさ</sup>二<sup>ぶ</sup>つ<sup>ばん</sup>のもの<sup>はんい</sup>に挟<sup>はんい</sup>まれた<sup>はんい</sup>部分<sup>はんい</sup>や範<sup>はんい</sup>囲<sup>はんい</sup>。あいま。

42 うえ<sup>らんおう</sup>上<sup>の</sup>に卵<sup>なまにく</sup>黄<sup>つか</sup>が乗<sup>かんこくりようり</sup>っている生<sup>かんこくりようり</sup>肉<sup>かんこくりようり</sup>を使<sup>かんこくりようり</sup>った韓<sup>かんこくりようり</sup>国<sup>かんこくりようり</sup>料<sup>かんこくりようり</sup>理<sup>かんこくりようり</sup>。

43 にしだまち<sup>とくさんひん</sup>西<sup>がつけじゆん</sup>田<sup>がつけじゆん</sup>町<sup>がつけじゆん</sup>の特<sup>はな</sup>産<sup>み</sup>品<sup>み</sup>。3月<sup>さど</sup>下<sup>さど</sup>旬<sup>さど</sup>から4月<sup>さど</sup>上<sup>さど</sup>旬<sup>さど</sup>が花<sup>さど</sup>の<sup>さど</sup>見<sup>さど</sup>ごろ<sup>さど</sup>の<sup>さど</sup>ス<sup>さど</sup>ポ<sup>さど</sup>ッ<sup>さど</sup>ト<sup>さど</sup>の【○○の<sup>さど</sup>里<sup>さど</sup>、○○<sup>さど</sup>ロ<sup>さど</sup>ー<sup>さど</sup>ド】

44 こおりやまし<sup>ゆうこう</sup>郡<sup>とし</sup>山市<sup>いばらきけん</sup>の友<sup>し</sup>好<sup>し</sup>都<sup>し</sup>市<sup>し</sup>「茨<sup>つくば</sup>城<sup>つくば</sup>県<sup>つくば</sup>つく<sup>つくば</sup>ば<sup>つくば</sup>市<sup>つくば</sup>」に<sup>つくば</sup>あ<sup>つくば</sup>る【JAXA<sup>つくば</sup>筑<sup>つくば</sup>波<sup>つくば</sup>○○○○<sup>つくば</sup>セ<sup>つくば</sup>ン<sup>つくば</sup>タ<sup>つくば</sup>ー】

45 スルメ<sup>にんじん</sup>と人<sup>ほそぎ</sup>参<sup>ほそぎ</sup>を細<sup>あじつ</sup>切<sup>あじつ</sup>り<sup>あじつ</sup>にして味<sup>きよう</sup>付<sup>きよう</sup>け<sup>きよう</sup>した郷<sup>きよう</sup>土<sup>きよう</sup>料<sup>きよう</sup>理<sup>きよう</sup>。【○○<sup>きよう</sup>に<sup>きよう</sup>ん<sup>きよう</sup>じ<sup>きよう</sup>ん】

